

## 令和5年度 第3回「グループホーム鈴の家」運営推進会議次第

日時：令和5年 9月24日（日）

10：00～

場所：グループホーム鈴の家フロア

1. ご挨拶
2. 参加者紹介
3. 議題

### ○活動報告について

#### ・グループホーム鈴の家の活動報告

#### 7月

七夕会 毎年恒例の七夕会ですが、願い事を書いた短冊、折り紙などで作った飾りなどを笹竹やフロア全体に飾りつけて、昼食にはうなぎなどの具材をたっぷりのせたちらし寿司を食べました。皆さんの願い事が叶いますように。

土用の丑 今年の土用の丑の日は7月30日でした。こちらも毎年恒例ですが、うなぎを昼食にお出しして、暑い夏を乗り越えるべく精をつけていただきました。

ドライブ 暑い日が続いていましたが、車なら涼しく保てるのでは…と考えてドライブへ出かけました。米原市は醒ヶ井の地蔵川の梅花藻を見学に、琵琶湖を眺めながら長命寺や休暇村を通過して風景を見学になど、楽しんでいただく事ができました。

日常 何気ない入居者さん同士のふれあいやスタッフとのやりとりなど日常のご様子を写真におさめました。

他に毎度おなじみの鈴ザップ、園芸クラブ、日常生活動作、レクリエーション、体操、創作活動、料理など色々と活動していただきました。

#### 8月

夏祭り 今年も行いました夏祭り。屋台のメニューを模した昼食は、そばめし、たこ焼き、フランクフルトなどを皆さんに食べていただきました。午後は皆さんに衣装を選んでいただき、浴衣や法被、お化粧して準備をしていただきました。縁日ゲームで色々なゲームを楽しんでいただき、江州音頭で盆踊りをして、汗を流した後はメロンシャーベットを食べていただきました。半日でしたが、皆さんの思い出となったでしょうか。

訪問理容 髪の毛が伸びるのは早いですね。今回もご近所の美容室さんにお世話になりました。まだまだ続く暑さにぴったりの少し短めの髪型で、エレガントに変身していただきました。

料理 いつも皆さんにお助けいただいておりますお料理。今月は日々の昼食、おやつ作りにご参加いただき助けていただきました。いずれも好評で皆さんたくさん食べていただく事ができました。

他にレクリエーション・体操（鈴ザップ含む）・創作活動・日常生活動作などの活動をしていただきました。

## ○身体的拘束等廃止委員会

業務改善会議での研修ですが、介護現場に求められる言葉遣いについて資料配布を行い、日々のケアについて再確認・振り返りを行いました（別紙資料参照ください）。毎年継続的に行っています研修ですが、新しい内容も取り入れながら今後も行っていきたいと思っています。

## ○ケアにおける実践取り組み等などについて

新型コロナウイルスクラスターについてお話させていただきます。

今回7月末から8月中頃にかけてグループホーム鈴の家においてもクラスターを発生させてしまいました。その際おおよその想定はしていたものの、現実の対応において難しい点が多々ありました。個々の居室で生活をして頂く際のトイレの場所、食事の提供、日々のバイタルチェック、陽性者と陰性者の介助など、いかに個々の対応において感染拡大を阻止できるかが最大の問題でした。半月間居室での生活を強いる形となり、精神面のサポートなども並行して行う必要がありました。居室での生活を願う際に、ご理解いただく事も難しい問題でした。現場スタッフが手作りのボードにて病状の把握や他スタッフへの情報提供、対応手順などを示すことで大きな混乱なく、スタッフ一人一人の気づきや提案を元にバージョンアップする形で対応を進めることができました。今後については今回の事象を検証検討し、またバージョンアップして対応出来るようにすすめていきたいと思っております。

今後も日々の体調管理や施設管理、スタッフの健康管理などを徹底し、感染などの流行予防ができるようスタッフ一同気をつけて日々のケアにあたっていきたいと思っております。

## ○面会に関して

今まで面会に関して強い制限の中、ご協力をいただく形で実施しておりました。面会の対象者について原則県内在住のご身内の方とさせていただきましたが、こちらの制限を解除させていただきたいと思っております。ただ事前の体調にご留意頂き、面会后感染症などに感染された場合ご一報いただければと思っております。そして面会は事前にご連絡いただき、少人数短時間で、玄関や外での面会をお願いしたく思っております。引き続き完全な形での面会となりませんが、ご理解ご協力のほど、どうぞ宜しくお願いいたします。

## ○意見交換

次回の運営推進会議は

11月26日（日）10：00から予定しております。  
どうぞ宜しくお願いします。

# 令和5年度 第3回 グループホーム鈴の家 運営推進会議 議事録

日時:令和5年 9月24日(日) 10:00~10:40

場所:グループホーム鈴の家

田原町自治会長		出路・田原町民生委員		地域包括支援センターいなえ	
G 様	×	K 様	○	S 様	○
グループホーム鈴の家・入居者ご家族・その他					
S 様	○	K 様	○		
グループホーム鈴の家・入居者					
A 様	○	B 様	○	C 様	○
E 様	○	F 様	○	G 様	○
I 様	○				
代表取締役・兼計画作成担当者		通所系サービス部長		管理者・責任者	
鈴木 則成	○	金戸 保之	○	片山 宜彦	○
介護職員					管理者・責任者補佐
上村 有加利	×	根本 全代	×	藤田 智美	○
吉田 和代	×	藤村 弥生	×	阪東 千香子	×
					計画作成担当者
					堀江 一美
					×

1. 挨拶・運営推進会議開催にあたって(鈴木)

2. 参加者紹介

3. 議題

・活動報告について(片山)

7・8月の活動報告の資料をもとに説明した。

・身体的拘束等廃止委員会(片山)

業務改善会議において身体的拘束等廃止の研修を行ったことを報告し、研修資料を配布した(次第資料参照)。

・ケアの取り組みについて(片山)

新型コロナウイルスの対応について説明を行った(次第資料参照)。

・面会について(片山)

今後の面会について説明した(次第資料を参照)。

・意見交換

S 様

コロナのクラスターは大変だったと思う。これからも宜しくお願いします。

K 様

コロナクラスターは大変だったと思う、お疲れ様でした。これからもまだまだ大変だと思うが、宜しくお願いします。

K 様(民生委員)

介護職員の働きやすい職場環境づくり表彰の奨励賞を受賞されたそうで、改めて施設(弊社)の事が良くわかった。

S 様(包括支援センター)

コロナクラスターの対応で具体的な様子を知りたい(個別対応、トイレや入浴介助など)。

→今回の感染者について、入居者9名中6名、スタッフ8名中6名(うちクラスター外が2名)が感染。

療養期間については、7月30日から8月16日まで。

→個別対応について、各居室で全ての方の療養期間が終了するまですごしていただいた。

→トイレについて、感染者は居室内にポータブルトイレを設置して、感染されていない方は通常のトイレを使用していただいた。

→入浴介助について、原則中止していたが、状況状態に合わせて部分(主に陰部)清拭、全身清拭にて対応していた。洗髪については主に清拭時に対応し、療養期間後半にはドライシャンプーなどを使用することもあった。

→スタッフ人員について、弊社の他事業所からの応援も検討しましたが、感染拡大などの観点から鈴の家のスタッフのみで対応。スタッフも全員が同時期に感染していなかったため、勤務を延長するなどの形に対応し、8月5日頃には全スタッフが復帰をして勤務出来ていた。

→約半月間の療養期間で居室内での生活を強いる事になり、ストレスや疲労を誘発する事態となってしまった事に対して大変ご迷惑をおかけしてしまった。今回のクラスターを経験し得た情報や対応を再度検証検討し、クラスターを起こさないように現在も話し合いなどを継続している。入居者の生活においても感染症の流行によって制限をしてしまうことはやむを得ない事だが、ストレスや疲労を最小限抑えられるような対応についても検討を行っている。スタッフの私生活においても、細心の注意を払い職場・現場に感染源を持ち込まないよう周知徹底している。

次回の開催日の確認 令和5年11月26日10:00～開催予定(片山)

☆初めて来所された S 様に施設見学をしてもらった。

以上